

ヨコハマ市民まち普請事業とは

市民の皆さんが主体となって行う、地域の課題解決や魅力アップのための施設整備を伴うまちづくりに対して、支援、助成を行う事業です。

二段階の公開コンテストで選考された提案に、最大500万円を交付します。

まちづくりのアイデア検討やコンテストへの挑戦、住民の皆さんで協力して行う施設整備工事などを通じて、地域コミュニティが活性化することを目的としています。

まち普請事業では、これまで、子育て世代や子どもが関わる提案を多く実現しており、令和5年度から「子育てプラス」として支援体制等を拡充しています。

市民主体のまちづくりで、横浜市中期計画2022～2025の基本戦略「子育てしたいまち・次世代を共に育むまちヨコハマ」の実現を目指します。



整備提案できる方

整備場所又はその近くにお住まいの方等を3人以上含んでいること ※詳細はHPをご覧ください

整備助成金(最大500万円)の対象となる経費

- ①設計費 ②工事費 ③工事管理費 ④整備に必要な活動費 等
- ※詳細・その他の要件はHPをご覧ください

応募方法

受付期間 令和6年2月13日(火)～令和6年5月31日(金) 17時必着

提出書類 1次コンテスト応募申込書、第1次提案書ほか ※詳細は、右記二次元コードでご確認ください。

提出方法 Eメール(tb-seibiteian@city.yokohama.jp)によりご提出ください。
※Eメールでのご提出が難しい場合は、地域まちづくり課へご相談ください。



早めの相談が夢への第一歩! 事前相談受付中!

事前相談
4つのメリット!

- 1 第1次提案書の作成アドバイスが受けられる!
- 2 経験豊富なまちづくりのプロに相談できる!
- 3 まち普請の先輩グループの話が聞ける!
- 4 まちづくりに関する色々な情報を入手できる!

事前相談特典



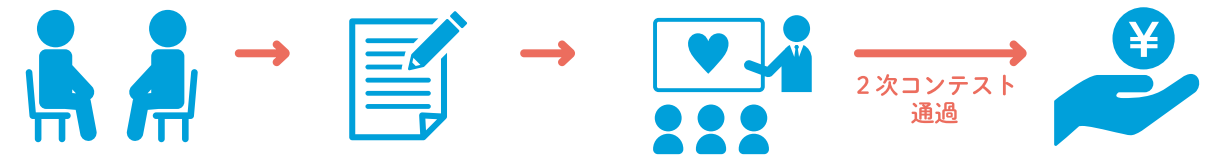
3月初旬に、まち普請の整備施設を巡るバスツアーを開催します。経験者から詳しい話を聞けるチャンス! 事前相談をお待ちしています。



施設整備を伴うまちづくり提案大募集!

提案受付期間: 令和6年2月13日(火)～5月31日(金) 17時必着

- 事前相談 ※任意 随時受付中!
- 提案書提出 R6 2/13～5/31
- 公開コンテスト(2回) 1次:R6 7月 2次:R7 1月
- 整備助成金(最大500万円) R7年度



事務局: 横浜市 / 横浜市住宅供給公社 / 認定NPO法人市民セクターよこはま

本事業は、令和6年度の予算が横浜市議会において議決されることを停止条件とします。予算の議決がなされないときは事業を実施しません。



まち普請事業の概要はこちら



お問い合わせ先
横浜市都市整備局地域まちづくり課

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10
TEL 045-671-2679 FAX 045-663-8641
MAIL tb-seibiteian@city.yokohama.jp



Webで検索
まち普請 検索



Facebookで検索
まち普請ひろば 検索

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
横浜市

2024年1月

👍 こんな提案をお待ちしています

市民の皆さんが
主体となって行う

地域の課題解決や魅力アップのための 施設整備を伴う まちづくりの提案

例えば…

- お年寄りや子どもなど多世代が集う居場所をつくりたい
- 勉強が苦手な子どもをサポートする場所をつくりたい
- 子どもが自然を体験できる場所(ビオトープなど)をつくりたい
- まちの歴史や魅力を向上させるモニュメントや看板をつくりたいなど、分野不問です。

このような整備を通して、仲間を増やし、地域コミュニティが活性化することを期待しています。

整備事例

100段階プロジェクト(青葉区、平成30年度整備)

整備内容 階段のカラーリング、案内プレートの設置など

〈整備前〉



「百段階階段」と呼ばれる地域の階段を
まちのランドマークにし、
もっとまちに愛着を感じてもらいたい!

〈整備中〉



子どもたちも参加して、楽しく色塗り

〈整備後〉



延べ200人以上の協力で完成!
美しが丘を象徴する美しい色で彩られ、
通りたくなる階段に

コミュニティカフェ「icocca」(港南区、令和2年度整備)

整備内容 キッチン、トイレ、建具、内装など

〈整備中〉



お年寄りから子どもまで、
地域の多世代が毎日集まれる
場所がほしい!

〈整備後〉



特製の「お楽しみ小皿ランチ」のほか
子連れでも楽しめるよう
「未就学児向けランチ」も提供



子どもからお年寄りまで
多世代が集う居場所が完成!

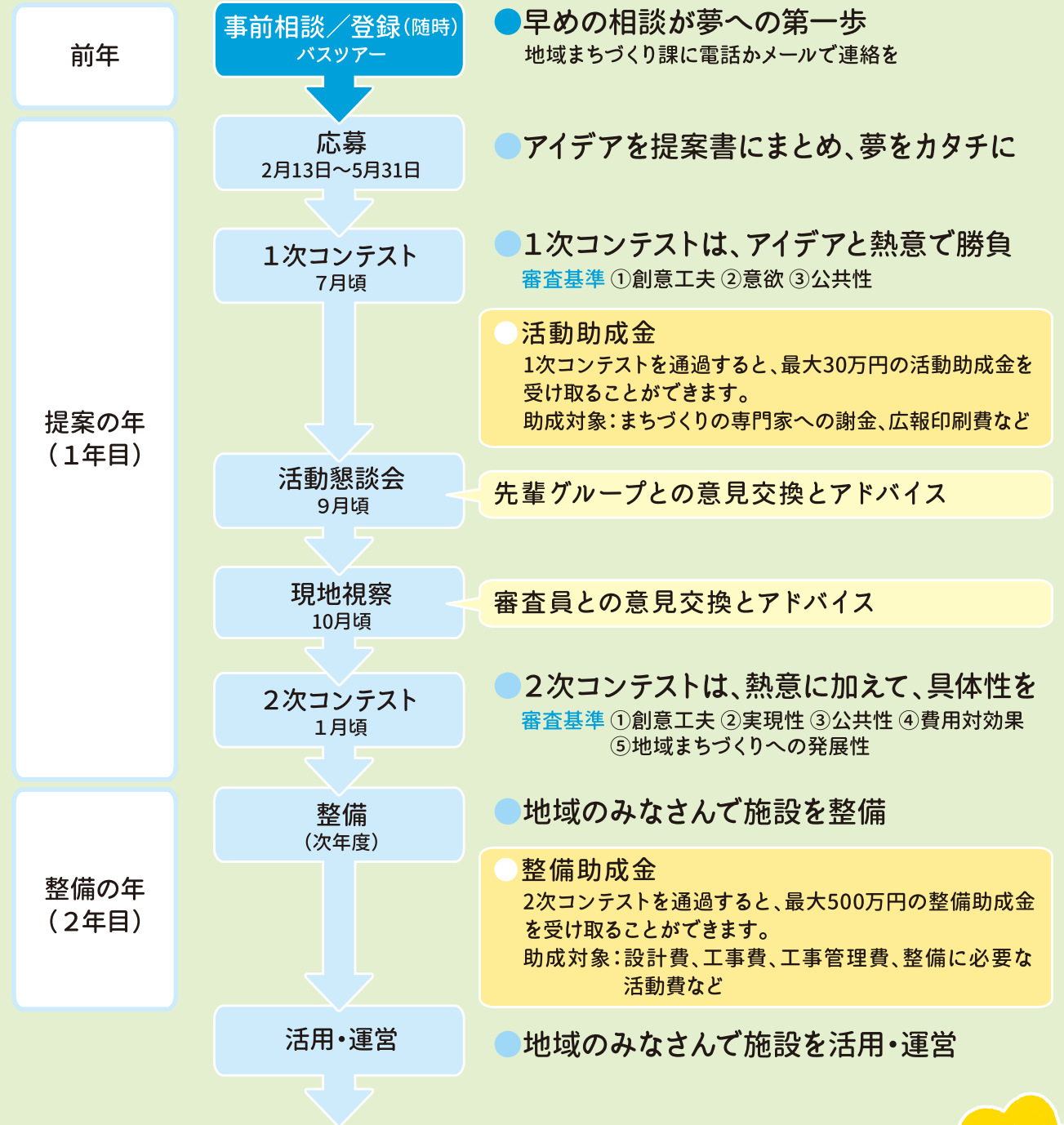
整備後の提案グループからの声

- 地域住民の方々、地縁組織や他の市民活動グループなどこれまでなかったつながりが生まれた。
- 市から支援を受けていることで、地域の方々から活動への理解を得やすく、賛同につながった。
- 1年間の流れに沿って計画的に活動を進めることで、短期間でアイデアを実現することができた。



過去の整備事例は
こちらからアクセス!

まち普請事業スケジュール



まち普請事業ならではの手厚い伴走支援

提案グループを
支えるサポーター



地域まちづくり課の職員
が提案のブラッシュアップ
や関係機関との協議・調整
などを、継続的にサポート



1次コンテスト通過後は、
まちづくりのプロから専
門的なアドバイスを受け
ることができます。

まち普請は
楽しい!

提案グループを
支える様々な
イベント



活動懇談会

先輩グループ
からのアドバイス

まち普請経験者
と提案グループの
意見交換の場
「活動懇談会」



現地視察

審査員からの
アドバイス

審査員が整備予
定場所を視察し、
提案グループと
意見交換する
「現地視察」